

「暮らし安心相談事業」 ～救護施設先駆的実践シェア事業報告～

社会福祉法人

帯広太陽福祉会

救護施設

東明寮

支援課長補佐

小野祐介



目次

- ▶ ①はじめに
- ▶ ②事業に取り組む背景
- ▶ ③事業の概要
- ▶ ④事業目標
- ▶ ⑤実践報告
- ▶ ⑥事業の成果、課題
- ▶ ⑦終わりに





利用者、職員状況について

定員	➡	90名
現員	➡	94名（※令和5年3月1日現在）
平均年齢	➡	66.7歳（※令和5年3月1日現在）



②事業に取り組む背景

入所理由として… 対人関係でのつまづきが多い



再び地域生活を目指す
安定した地域生活を継続する
施設退所者だけではなく幅広く支援

地域でのS S T、相談会の実施



③事業の概要

相談会 → 生活上の悩みや困りごとの相談機会

S S T → 社会生活スキルトレーニング
日常生活上の生活技能を練習する場



④事業の目標

①地域で暮らす精神障害者や社会的入院者と救護施設との循環的支援の推進

→救護施設の機能周知

②地域で生活をする救護施設退所者の安定的な地域生活の継続

→SST、相談会を通じた安定した地域生活

③地域で生活をする精神障害者の安定的な地域生活の継続

→退所者のみが対象者ではない

④地域の生活困窮者、精神障害者等の生活上の課題解決

→相談会の定期的な開催

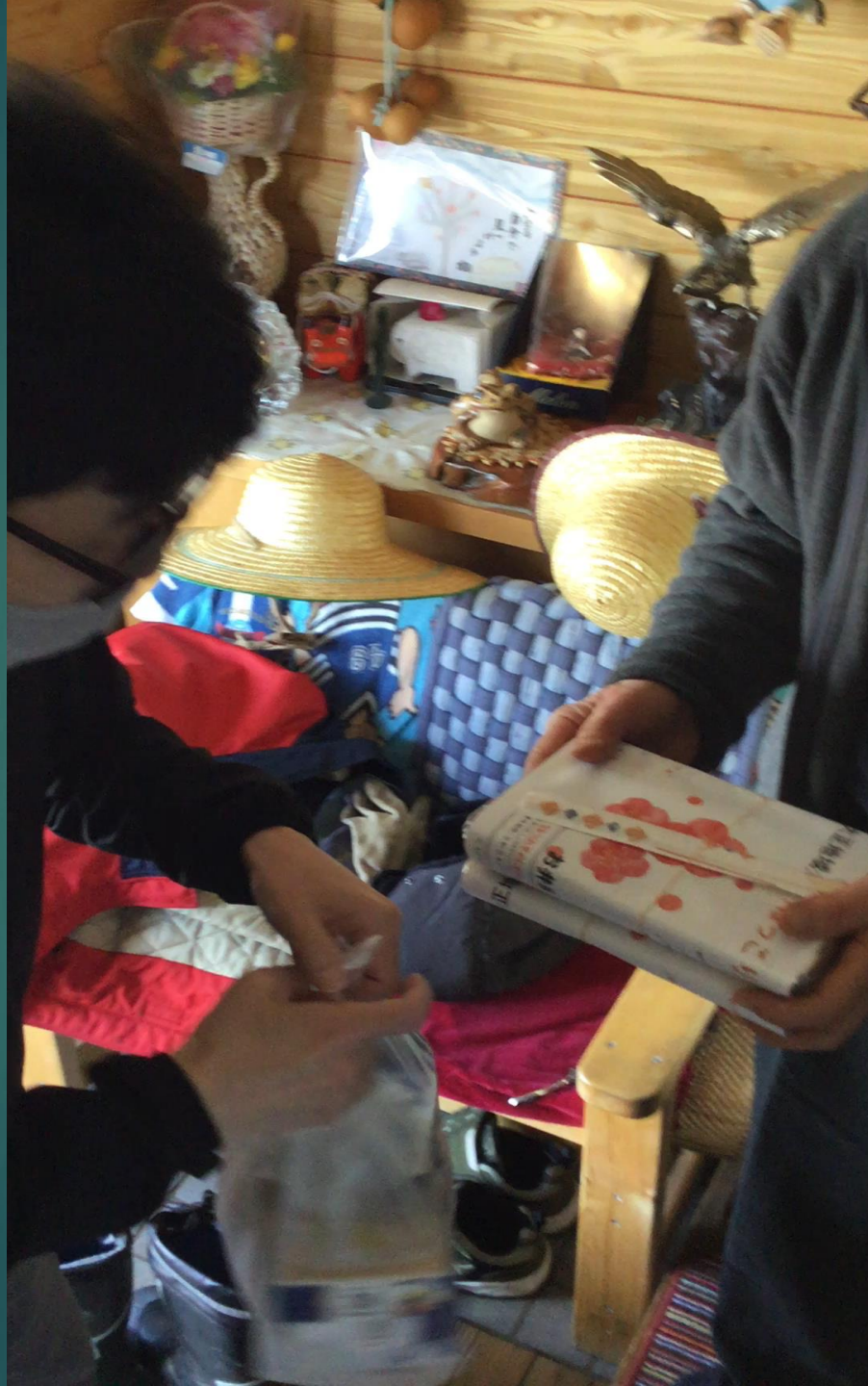


⑤実践報告

(1) 暮らし安心相談会

- ・毎月第4週金曜日開催。会場は東明寮ではなく、近隣の施設を借りている。
- ・毎月第3週金曜日開催の地域食堂へ参画。その際、次週の相談会案内、生活の様子を対面で確認する。





(2) 電話相談会

遠方の方、感染症の流行→電話相談会の実施



案内を市役所等に置かせていただく

暮らし安心電話相談

障がいがあり、普段の生活に不便を感じている方
仕事が長続きせず、将来の生活に不安がある方

「ひとりで悩まずご相談ください」

救護施設 東明寮
〒089-1242 帯広市大正町基線100番地34

TEL 0155-64-2333
FAX 0155-64-2332
✉ obi-tomei72@taiyo-fukushi.com
URL: <http://taiyo-fukushi.com/tomeiryo/>

社会福祉協議会
赤い羽根
福祉基金

この事業は赤い羽根福祉基金の
助成を受けて実施しています。



(3) SST

○準備、職員スキルアップのために

令和元年「救護施設等のセーフティネット機能強化助成事業」を実施



スキルアップの為、SST研修への派遣、DVDでの勉強会



SST研修会の派遣を継続し、さらなるスキルアップを目指している



(3) SST

○実施状況

- ・月に2回開催
- ・ロールプレイを実施し、実際場面に近づけている

今年度のテーマ

「職場内での人間関係に気を付ける事」

「病院での診察時に医師にどのように病状を伝えれば良いか」等々



⑥事業の成果、課題

<成果>

○相談会

案内を継続する事で、電話相談があった

○SST

実際場面で困ったことに対する練習が出来る機会

ロールプレイが大切

<課題>

通所利用者のプログラムから地域で生活をする方へのプログラムへ



⑦おわりに

ご清聴ありがとうございました。

